

# CASBEE®-ウェルネスオフィス | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-ウェルネスオフィス2021年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-WO\_2021(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 評価パターン	
建物名称	住友生命保険相互会社東京本社(東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー)	階数	地上45F
建設地	東京都中央区八重洲二丁目2番1号	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	一人
地域区分	6地域	年間使用時間	— 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	設計段階(竣工)評価
竣工年	2022年8月 竣工	評価の実施日	2022年10月6日
敷地面積	12,390 m <sup>2</sup>	作成者	日建設計総合研究所
建築面積	10,875 m <sup>2</sup>	確認日	2022年12月14日
延床面積	283,877 m <sup>2</sup>	確認者	日建設計総合研究所



### 2-1 総合評価

**Rank: S**      **88.8 / 100**

S ランク: ★★★★★ > 75  
 A ランク: ★★★★☆ ≧ 65  
 B+ランク: ★★★☆☆ ≧ 50  
 B-ランク: ★★☆☆☆ ≧ 40  
 C ランク: ★☆☆☆☆ < 40

### 2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-3 中項目の評価(バーチャート)

基本性能

#### Qw1 健康性・快適性

Score: 4.3

#### Qw2 利便性向上

Score: 5.0

#### Qw3 安全・安心性

Score: 4.2

#### 運用管理

##### Qw4 運営管理

Score: 4.7

#### プログラム

##### Qw5 プログラム

Score: 5.0

参考: 知的生産性の視点に基づいた評価

### 3 設計上の配慮事項

総合		
住友生命保険相互会社が2018年度より取り組んでいる、従来の働き方改革をさらに推し進め、「お客さま本位の仕事への集中」「健康でいきいきと働く職場の実現」をすることでお客さま目線での生産性の向上を目指す取り組んでいる「WPI (Work Performance Innovation) プロジェクト」を加速させる、新しい働き方にふさわしい先進的なオフィスを実現した。		
<h4>Qw1 健康性・快適性</h4> <p>全面的にグリーンを配置し、各エリアにおいてはそれぞれのアクティビティに合った環境を整えた。また、吹抜け階段の利用を促すサインや上下昇降式デスクを配置する等、社員の運動促進や知的生産性の向上にも配慮している。</p>	<h4>Qw2 利便性向上</h4> <p>室内吹抜け階段の周りに「知の交差点」として縦横無尽なアクティビティの基点を構成し、様々なコミュニケーションの創出を図っている。</p>	<h4>Qw3 安全・安心性</h4> <p>ビルは、制振ブレースと制振オイルダンパーを設置し、地震エネルギーを吸収する制振構造を採用。建築基準法の1.5倍の地震力を有する巨大地震にも耐えうる構造としている。</p>
<h4>Qw4 運営管理</h4> <p>移転前から職員アンケートを行い、新オフィスにおける「新しい働き方」の実現に向けて継続的に活動を行っている。</p>	<h4>Qw5 プログラム</h4> <p>社員の健康面に関して、健康電話相談窓口を設置(24時間365日体制で心と体の健康相談に対応)や、専任スタッフ(社内相談窓口)を配置する等、心身の健康管理をサポートしている。</p>	<h4>その他</h4> <p>オフィスの各所に人が集まるSmall HUBを設け、視野や人脈、可能性の広がりを促し、先進の価値を作り出す滑走路となるオフィスを目指した。</p>